

令和8年7月1日に福岡県久留米市で発生した突風について
～気象庁機動調査班による現地調査の報告～

7月1日23時15分頃、福岡県久留米市北野町上弓削（きたのまちかみゆげ）で発生した突風の種類は竜巻の可能性はあるものの特定に至りませんでした。その強さは風速約40m/sと推定され、日本版改良藤田スケールでJEF1に該当します。

7月1日23時15分頃、福岡県久留米市北野町上弓削で突風が発生し、農業用ハウスの倒壊や鋼管の変形などの被害がありました。

このため7月2日、福岡管区气象台は、突風をもたらした現象を明らかにするため、気象庁機動調査班（JMA-MOT）として職員を派遣し、現地調査を実施しました。

調査結果は以下のとおりです。

1. 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、竜巻の可能性はあるものの特定に至らなかった。

（根拠）

- ・突風発生時に活発な積乱雲が付近を通過中であった。
- ・被害や痕跡は帯状に分布していた。
- ・被害や痕跡から推定した風向は不規則であり、様々な方向がみられた。

（特定に至らなかった理由）

- ・被害や痕跡、聞き取り調査から、被害をもたらした現象を推定できる情報が得られなかった。

2. 突風の強さの評定

この突風の強さは、風速約40m/sと推定され、日本版改良藤田スケールでJEF1に該当する。

(根拠)

- ・ 農業用ハウスの倒壊や鋼管の変形

※この資料は、速報として取り急ぎまとめたものですので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

※JMA-MOT : JMA Mobile Observation Team

問合せ先：福岡管区気象台気象防災部地域防災推進課 電話 092-725-3614